

## 新HTMLメニュー開発中！Chromium版Edgeに対応

PC-MAPPINGのカスタマイズ機能のひとつであるHTMLメニューに、新たにChromium版Edgeに対応したHTMLメニューが追加されます。Chromium版Edgeはすでにアメリカ本国ではリリースされた、ブラウザエンジンが刷新された新しいEdgeです。IEとはプロトコルが異なり、別次元の開発となり、ブラウザ内でPC-MAPPINGのオートメーションを駆動することなく、連携したPC-MAPPING自体に機能を実行させることができます。

これにより、不要な警告メッセージを回避出来るだけでなく、より自由度の高いスクリプティングの世界が開けます。現行IEがマイクロソフト社でサポートされている間に、ぜひ、この新しいHTMLメニューに挑戦しましょう。詳しい技術情報は順次HP等で公開して参ります。

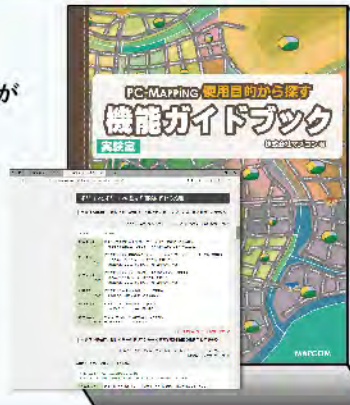


## 「機能ガイドブック・実験室」発売中

「PC-MAPPING 使用目的から探す機能ガイドブック・実験室」が完成し、シリーズ全3冊が刊行されました。

3冊目となる『実験室』は空間解析など具体的な事例を取り上げ、1冊目、2冊目とはひと味違う書籍となりました。

また、『実験室』の索引として、よりピンポイントに目的から探せる一覧をHPで公開しました。あわせてご活用ください。



- 第1章: 道路勾配を利用した分析
- 第2章: アーク属性を面に展開
- 第3章: 駅勢力圏・距離帯による公示価格の分析
- 第4章: 首都圏鉄道沿線ごとの公示地価平均
- 第5章: ホリゾンオーバーレイ
- 第6章: 遊歩経路方向の表示
- 第7章: 遊歩経路における道路勾配の影響
- 第8章: 地域人口の分析
- 第9章: 用途地域の空間的分析
- 第10章: 鉄道駅の周辺商業・近隣商業地域の大きさと乗降客数の分析
- 第11章: ホロノイドの利用
- 第12章: 居住地域からの近接性の分析
- 第13章: 細分メッシュ人口データの作成
- 第14章: 移動手段の違いを考慮した公共施設の近接性分析
- 第15章: 地価の空間分析
- 第16章: 建築物の前面道路幅員の分析
- 第17章: 行政区別階層の分析
- 第18章: 土地利用変化の分析
- 第19章: 街区・地区別の防火項目の分析
- 第20章: 東京都区市ごとの土地利用面積割合

## サブスク始まっています！

PC-MAPPING HTは年間使用料方式のライセンスに対応しています。サブスクリプションの手軽さから、初めてPC-MAPPINGをご利用いただく方や不足分の補填などでもご利用いただいております。サポートも含まれており、通常ライセンスとまったく同じ機能をお使いいただけます。サブスクリプションライセンスはネット認証ライセンスのみ対応しております。サブスクリプションから買取ライセンスへの移行も可能ですので、お気軽にお試しください。

サブスクリプションライセンス：使用期間＝契約期間

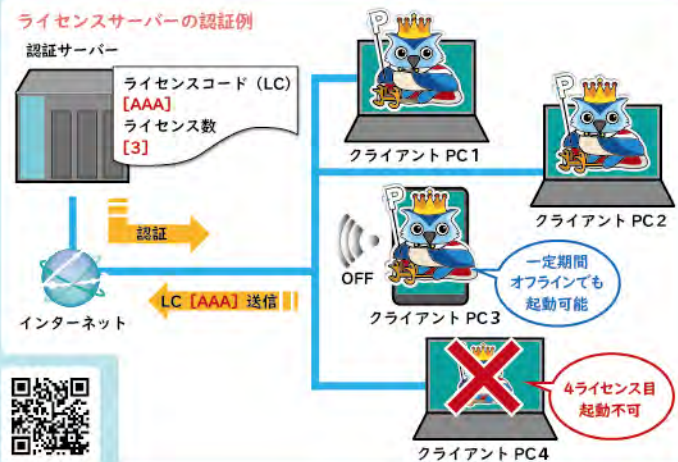


## 「ネット認証ライセンス」ってどうなの？

ネット認証ライセンスへ移行されるユーザー様が徐々に増えています。ネット認証ライセンスは起動時にインターネット経由で外部のライセンスサーバーを利用して、ライセンス認証を行う仕組みです。物理的にPCに装着するプロテクトキーと異なり、

- 拠点が離れていても、効率的にライセンスを使える
- ライセンス追加、保守（BSS）更新などお客様の操作は不要
- プロテクトキーの破損や紛失などで業務が止まることのない
- 設定すればインターネットが使用できない環境でも使える

といったメリットが挙げられ、効率よくご利用いただけます。ぜひこの機会にネット認証への切り替えをご検討ください！保守（BSS）ご加入中であれば、変更費用は発生いたしません。



## 株式会社 マブコン

〒104-0042 東京都中央区入船3丁目1番13号  
イーユー入船ビル7F  
https://www.mapcom.tokyo/  
☎03-3523-4640



※出簡調は株式会社マブコンの登録商標です。  
※PC-MAPPINGは株式会社マブコンの登録商標です。  
※Windows8, Windows10, MS-Access, MS-Excel, Microsoft Edge, Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。  
※その他、記載の社名・商品名等は、各社の商標または登録商標です。

# PC-MAPPING

2020年

## 4月からのお知らせ



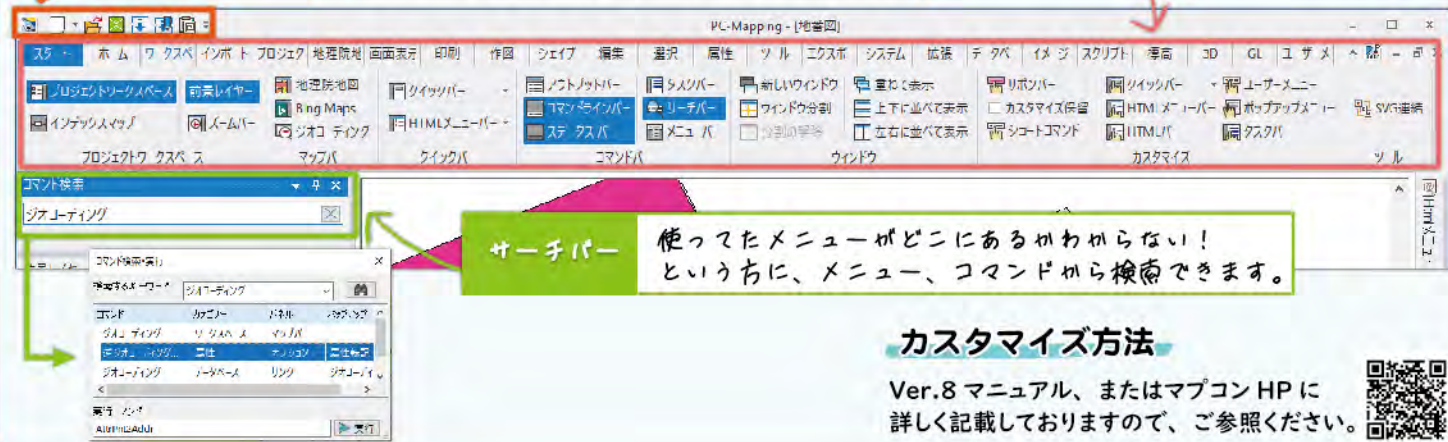
PC-MAPPING Ver.8をご利用いただきありがとうございます。

使い方には慣れていただけましたでしょうか。操作するうちに以前より使いやすくなったとお声もいただいております。皆様からの、ご意見、ご感想をお待ちしております。

### 画面周り改造しました

**リボンバー** 文字が長くなりがちメニューを簡略化し、ツールバーも一緒になることで見やすくなりました。

**クイックアクセス ツールバー** 主要なメニューを表示しています。ユーザーが選択し表示させることもできます。



**サーチバー** 使ってたメニューがどこにあるかわからない！という方に、メニュー、コマンドから検索できます。

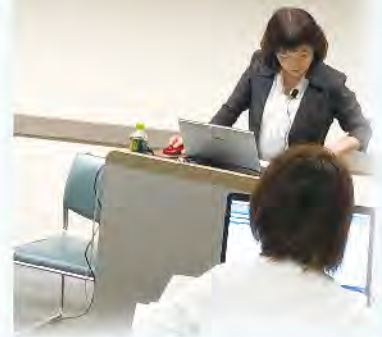
### カスタマイズ方法

Ver.8 マニュアル、またはマブコン HP に詳しく記載しておりますので、ご参照ください。



## 今年も開催！

2019年、Ver.8のリリースに先駆けて、6月にプレリリース版にてマブコン社内で6種類の講座を開催し、各地よりご参加いただきました。その後、福岡、大阪、長野、札幌の4会場各3日間にて延べ218名のご参加をいただき、スキルアップ講座を開講しました。講座では、基本講座、カスタマイズを主にした応用講座、プログラミング体験講座の3講座を開催しました。2020年度も各地での開催を予定しております。また、マブコン社内でのスキルアップ講座は通年開講しておりますので、ぜひご活用ください。



## 64ビット移行キャンペーン実施中！

普段PC-MAPPINGで「メモリ不足」などの壁にぶつかっていませんか？パソコン自体も64ビットが主流となり、扱うデータ容量も増大している今、64ビット版のPC-MAPPINGを業務効率向上にお役立てください。**64ビットオプションをキャンペーン価格でご提供しております！**キャンペーン価格はBSSと同時のご注文をおすすめいたします。詳細は販売店までお問合せください。

CPU	アプリケーション	使用できるメモリ
64bit	PC-MAPPING HT x32	3GBまで
64bit	PC-MAPPING HT x64	メモリ次第！

※HDDの状態により処理のパフォーマンスに影響します。



## 360度画像・動画

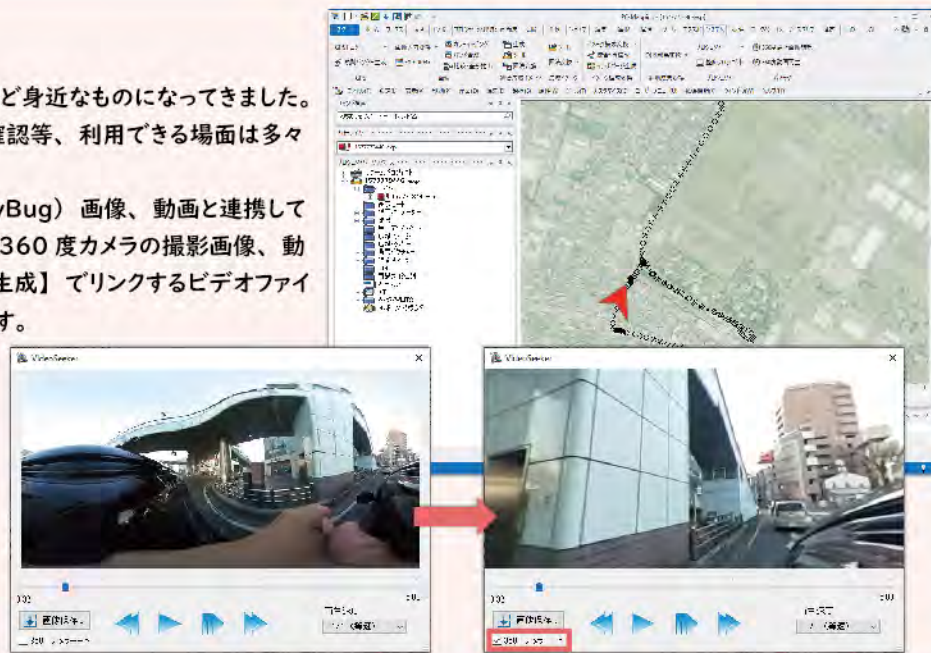
360度カメラは、撮影画像をSNSに投稿するなど身近なものになってきました。GISにおいても、施設管理や災害現場の状況確認等、利用できる場面は多々あります。

PC-MAPPINGでは、これまでもMMS (LadyBug) 画像、動画と連携してパノラマビューアとしてご提供しておりましたが、360度カメラの撮影画像、動画にも対応いたしました。また、【軌跡ベクター生成】でリンクするビデオファイルにも、360度カメラの撮影動画を指定できます。

現在以下のファイル形式に対応しています。

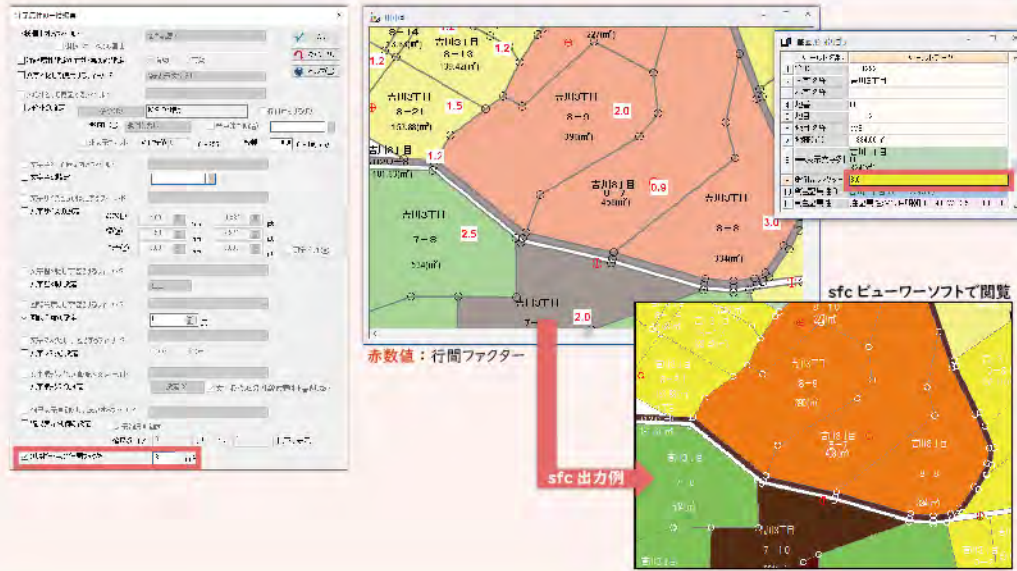
360度画像	*.jpg、*.png、*.tif、*.bmp
360度動画	*.mp4、*.mov、*.wmv、*.avi

※正距円筒図法  
※撮影機器に応じた動作保証はできません。



## 注記属性

作成したデータを図面として出力する際の、注記の配置に利用する「注記属性型」、「注記属性B型」で、複数行で表示させている属性の行間を個々に指定できるようになりました。更に、[注記属性の一括編集]ダイアログボックスにも「行間ファクター」設定を追加しましたので、より便利に利用できます。



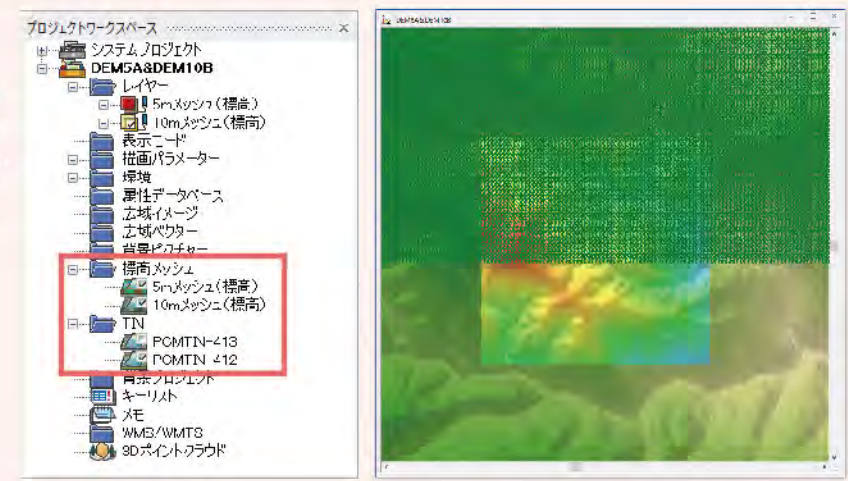
## 簡易フットプリント

「UAVでの撮影直後に、撮影範囲が網羅できているかの確認を行いたい」といったご意見が多く寄せられました。そこで、UAVで撮影した画像をその場で簡易的に確認する機能を用意しました。撮影した画像ファイルを指定して、この機能を実行すると、新規プロジェクトに、カメラ方向と撮影画像枠が表示されます。撮影画像は、「背景ピクチャー」に登録されます。



## 標高メッシュとTIN

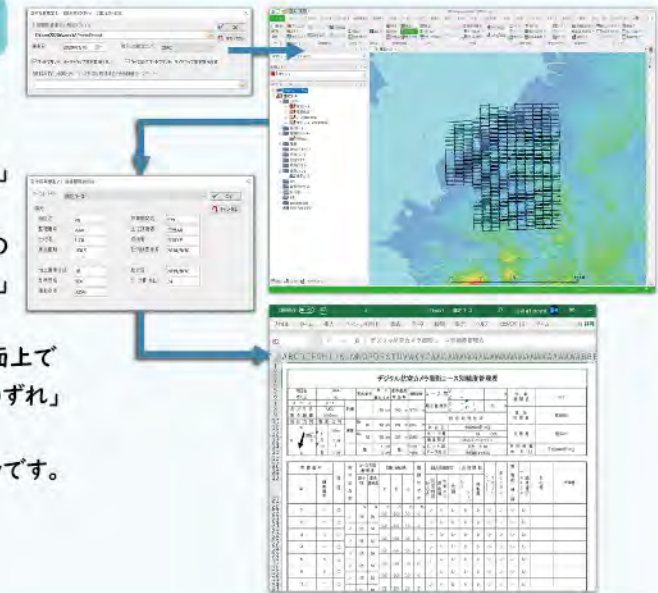
これまで、標高メッシュとTINは、プロジェクトに1つのみが登録可能でしたが、「標高メッシュ」と「TIN」の設定パネルを分離して、それぞれ複数のファイルを設定できるようになりました。併合処理が不要となり、効率よくデータの更新等を行えます。



この他にもたくさんの機能追加・機能拡充が行われております。詳しくは、後日HPに掲載されます「2019年度機能追加・更新情報のご報告」をご覧ください。

## 「航空写真精度管理表」オプションキット追加

PC-MAPPING HT x64 のオプション製品に精度管理表作成キットが新たに加わりました。「デジタル空中写真測量 (フィルム航空カメラ版) 公共測量作業マニュアル」の第31条で「撮影コース別精度管理表」の作成が明記されています。オプションキットでは、外部評定要素ファイル (EO形式) と使用したカメラの諸元から、プロジェクトデータを生成し、「撮影コース別精度管理表 (\*.xlsx)」を作成することができます。計画時のコースデータ (KMLファイル) も同時にインポートすることで、図面上での比較はもちろん「撮影コース別精度管理表 (\*.xlsx)」における「航跡のずれ」の算出も行います。成果物の作成が非常に速やかに行え、業務上の効率化に貢献するオプションです。



## 出簡調設定ツール配布開始

現地調査用のGISアプリケーションとして、ご好評いただいております出簡調 Ver.2 に、調査票の項目が簡単に設定できるツールが誕生しました。出簡調での入力方法を選び、調査項目を設定していきます。実際にご利用いただいている皆さまよりご意見を頂き開発しました。ユーザー様はHPよりダウンロードできる最新のインストーラーよりダウンロードください。

機能追加に伴い、出簡調の取扱説明書・クイックガイドも一新しましたので、ぜひご活用ください。



## Excel ツールバージョンアップ予告

簡単に Excel 帳票を流し込みで作成できる『Excel ツール』、今までもよりもさらにかんたんに帳票作成までを行えるサポート機能が追加され、バージョンアップいたします。様々な業務や用途でご利用いただけます。出簡調対応タイプ、PC-MAPPING 対応タイプの 2 種類からお選びください!

